

## (15) 非結球あぶらな科葉菜類

RPA

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
白斑病	ベンレート水和剤	ベニミル水和剤	1		4000倍	100～300mL/m <sup>2</sup>	収穫21日前まで	散布	1回	非結球あぶらな科葉菜類(みずな、チンゲンサイを除く)
					4000倍	100～300g/10a	収穫21日前まで	散布	1回	非結球あぶらな科葉菜類(みずな、チンゲンサイを除く)
根こぶ病	オラカル粉剤	アミスターロム粉剤	21		20～30kg/10a		は種前又は定植前	全面土壌混和	2回以内	非結球あぶらな科葉菜類
アムシ	ゼンターリ顆粒水和剤	BT水和剤	11(A)		1000～2000倍	100～300L/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)
	トアロ水和剤CT	BT水和剤	11A		1000～2000倍	100～300g/10a	発生初期 但し収穫前日まで	散布	-	野菜類(パセリ、えごま(葉)を除く)
アブラムシ類	アルパリン粒剤	ジノテフラン粒剤	4A		6kg/10a		は種時	播溝土壌混和	1回	非結球あぶらな科葉菜類(チンゲンサイを除く)
	スタークル粒剤	ジノテフラン粒剤	4A		6kg/10a		は種時	播溝土壌混和	1回	非結球あぶらな科葉菜類(チンゲンサイを除く)
キスジノミハムシ	アルパリン粒剤	ジノテフラン粒剤	4A		6kg/10a		は種時	播溝土壌混和	1回	非結球あぶらな科葉菜類(チンゲンサイを除く)
	スタークル粒剤	ジノテフラン粒剤	4A		6kg/10a		は種時	播溝土壌混和	1回	非結球あぶらな科葉菜類(チンゲンサイを除く)
	フォース粒剤	テフルリン粒剤	3A	劇	4kg/10a		は種前	全面土壌混和	1回	非結球あぶらな科葉菜類(からしなを除く)
コガ	ゼンターリ顆粒水和剤	BT水和剤	11(A)		1000～2000倍	100～300L/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)
	ディアナSC	スピネトラム水和剤	5		2500～5000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、チンゲンサイ、なばな類を除く)
	トアロ水和剤CT	BT水和剤	11A		1000～2000倍	100～300g/10a	発生初期 但し収穫前日まで	散布	-	野菜類(パセリ、えごま(葉)を除く)
ハスモンヨトウ	ディアナSC	スピネトラム水和剤	5		2500～5000倍	100～300g/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	非結球あぶらな科葉菜類(こまつな、チンゲンサイ、なばな類を除く)
ヨトウムシ	ゼンターリ顆粒水和剤	BT水和剤	11(A)		1000～2000倍	100～300L/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	野菜類(キャベツ、はくさいを除く)
	トアロ水和剤CT	BT水和剤	11A		500～1000倍	100～300g/10a	発生初期 但し収穫前日まで	散布	-	野菜類(パセリ、えごま(葉)を除く)